

# 土のう造成機

水防活動に欠かせない土のう積みは、人力で行うと多大な人数と時間を要し、大量かつ早急に必要とされます。しかし、この土のう造成機は特別な技術を必要とせず、連続かつ安定した供給が行え、労力の軽減が図ることができます。



2名の作業員により、最大1時間当たり400個の土のうをつくることができます。



## 諸元

本体	寸法 全長4,560mm 全幅3,800mm 全高2,870mm ( )内は輸送時、(5,300mm) (2,100mm) (2,870mm) 本体総重量 4,300kg 分割可能 最大部材重量 1,970kg
稼働時の作業人数	2名以上
適用土質	最大粒径150mm以下の砂質土、レキ質土、 粘性土(シルト+粘性土50%以上で湿潤状態を除く)
製造能力	400袋/時間(土のう重量15kg/袋)
必要電源	定格出力 25KVA 三相220V(60Hz)が必要。 (照明車からの電源供給可能)
備考	土砂搬入のためバックホフ0.25m <sup>3</sup> 級必要



土のう造成作業による緊急水防対策(奈良県大和郡山市)  
(H18.7)